



# 長浦地区 社協便い



第 27 号

発行日 令和7年3月31日  
発行責任者 長浦地区社会福祉協議会  
会長 森岡 かおり  
連絡先 TEL 63-3888  
(袖ヶ浦市社会福祉協議会)



## ながやか交流会

'25 1月27日 駅前自治会館



## 実際の訪問、手渡し

「物品、資料」をお届けしながら、見守り先での体調や暮らしぶりを確認しています。  
元気にちは、皆さん、

## 見守り訪問活動



'24 12/10 長浦駅前サロン  
オカリナの演奏と合唱



'24 12/10 長浦駅前サロン  
オテッセウスの演奏

## ふれあい長楽サロン

このサロンで、交流を通して、一緒に体を動かし、歌い、考え、知識を増やし、生活を楽しくする場にしようと活動しています。  
令和6年度は、年間28回開催することができました。ありがとうございました。



'25 2/6 代宿サロン  
歯科衛生士の話



'25 2/13 久保田サロン  
保険会社の話



'24 10/17 久保田サロン  
元気トレーニング



'24 10/20 長浦小学校  
駅前自治連合会と合同防災訓練



'25 1/8 バス研修旅行  
千葉県内の施設研修



'25 2/26 浜団サロン  
健康飲料会社の健康体操

# 喫茶室



## 「挨拶」とは？

サロンで当日の行事予定を黒板に書く時、先ず開会の挨拶を書く。この挨拶は、普通使用しない漢字だ。書く時「手へんにムヤクタ」と覚えた。これは忘れない。

「挨」も「拶」もともに意味は「押す」ということです。「挨拶」と二つ並べれば、「押したり返したり」「押し合う」ということになる。そこから言葉の受け答えという意味に転じた。しかし、この言葉は、もともとは、禅宗の僧が、「門下の僧に対して試みる問答」のことを言ったものだ。禅問答というやつで「隻手の音声」などという有名な問題がある。両手をポンと叩いて、「今の音は右手が鳴ったのか、左手が鳴ったのか？」と弟子に問うという、難問中の難問だ。こんな質問を矢次早にされるのだから、禅の道は常人には近寄りたいたいの無理はない。「挨拶」は、禅問答であった。



## ご挨拶



見守り訪問部  
後村部会長

● 毎月第3水曜日の午前中に、見守り利用者の皆様方に担当地区の民生児童委員が訪問させて頂き、手渡しでお品物や通信配布等を行っています。その際、お身体の状態やお困りごとなどをお聞きし、行政機関に相談できるような配慮してまいりますので、遠慮なくご相談ください。

定期訪問し(1回/月)、一人暮らしの方の体調や暮らしぶりの確認をします

## ご挨拶



高齢者部会  
松岡部会長



● 本年度も、9月の敬老会では演者様が、盛り上げて下さり、市長の飛び入り盆踊りや十月のバスハイクでは美味しい昼食とちよっぴりのお土産で皆さんよろこんで頂きました。来年度も楽しい企画を考えております。皆様の参加をお待ちしています。



## ご挨拶



児童部会  
なごやか交流会  
大熊部会長



バス旅行2回予定

● 令和6年度は、ペットボトルロケット飛ばし、房総かるた等を皆様のご協力のもと開催でき感謝申し上げます。



ペットボトルロケット  
'24 10/11 交流センター

● 令和7年度は、交流センターで、8月に「プラズマカー」、10月に「ペットボトルロケット」を作って飛ばす、年明け1月に「房総子供カルタとゲーム」を自治会館で予定しています。子供も大人も一緒に、皆さんで楽しみましょう。

## ご挨拶



サロン部会  
及川部会長

● 令和6年度長浦駅前7回、浜団7回、代宿6回、久保田8回と合計28回開催できました。講演では、さつき台病院猪狩先生、市の出前講座、保険会社の話、「色葉」の健康チェック等があり、音楽関係では、お琴尺八、オカリナ、ひこうき雲、オデッセウス等の演奏と歌唱もできました。又、ポッチャ、元気体操等で体も動かししました。令和7年度も地域での交流が更に深められるように楽しい場を提供します。

## ご挨拶



広報部メンバー



地区社協便りを2回/年、なぎさ通信を4回/年引き続き発行します。

長浦地区社会福祉協議会  
森岡会長

令和6年度の活動も地域の皆様のご支援とご協力により楽しく終えられたことを感謝申し上げます。

令和7年度におきましても長浦地区社会福祉協議会は、敬老会、サロン活動、バスハイクなど、皆様に楽しんでいただける活動を行いますので、更なるご支援をお願い申し上げます。

長浦地区民生委員児童委員協議会  
小林会長

日頃より、ご支援、ご協力を頂き感謝申し上げます。令和6年度は、異常な高温が続き、中止した行事もありましたが、数多くの行事を実施することができました。令和7年度もますます充実した企画を立案中です。皆様、是非お誘い合わせのうえご参加下さい。お待ちしております。

## 編集後記

今年も正に「沸騰する地球」と言われる程、歴史的な猛暑が続き、その気象による災害が増えています。台風による風雨の被害、線状降水帯の水害、山崩れ、ロスの上火事、自然災害が数え上げればきりがありません。日本では今冬異常な積雪も生じています。今年はいい年になるよう祈るとともに、これらにめげず、元気に楽しく暮らしましょう。(M/H)